



2024年3月22日

株式会社速太郎ホールディングスによる  
「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」のご利用について

株式会社広島銀行(頭取 清宗 一男)では、株式会社速太郎ホールディングス(本社:広島県広島市、代表取締役 関口 速人)に「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」をご利用いただき、サステナビリティ経営方針の策定をご支援いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

## 【企業概要】

会社名	株式会社速太郎ホールディングス
所在地	広島県広島市西区大芝二丁目19番1号
代表者	関口 速人
業種	自動車整備業・自動車販売業(株式会社広島自動車検査場) 車検フランチャイズ業(株式会社速太郎本部)
事業内容等	車検専門店「車検の速太郎」として全国FCチェーン展開
サステナビリティ経営方針 【詳細:別紙1】	今、自動車業界は、百年に一度の大変革時代とも言われています。言い換えれば不確実な時代に入ったとも言えます。しかしながら、私たちの「志」は変わりません。先の読めない時代だからこそ、「お客さまから選ばれる企業となること」、すなわち「一客再来」こそが経営基盤の強化に繋がるものと考えています。「車検の速太郎」は、持続可能な社会の実現に向けて、「一客再来」の「志」を社会に発信していくとともに、次に掲げる重要課題に積極的に取り組んでまいります。 【重要課題】 1.車検品質の確保と技術力の強化 2.年齢・性別を問わず活躍できる、働きやすい職場づくり 3.従業員とともに成長していく、働きがいのある企業へ 4.安心・安全な車社会の実現 5.安心なサービス提供

※「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」の概要は別紙2をご参照ください。

以上



広島銀行では、SDGsへの取組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs 17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】  
2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。  
持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。

本件に関するお問い合わせ先  
株式会社 広島銀行  
営業企画部 法人企画室  
TEL (082)247-5151 (代表)

新たな価値を創造し続ける

外部環境

マクロ環境

- 人口減少、少子高齢化による自動車台数減少
- 自動車整備市場縮小、整備場不足による自動車の安全性確保への悪影響
- 自動運転技術の進化により修理業務減少
- 石油資源の枯渇

ミクロ環境

- 中古車業界の不正報道による、大手系ディーラーへの顧客流出
- コンプライアンス違反による、ブランドイメージの毀損
- 競合他社の店舗網拡大

ビジョン

全国200店舗にFCネットワーク拡大

ミッション

車検を通して全国のお客さまに感動していただく

企業理念  
「一客再来」

バリュー

お客さまに繰り返してご来店頂けるように「ひとりひとりのお客さまを大切に」

プリンシプル

常に感謝の心を忘れず、仲間と一致団結し、お客さまひとりひとりにプロの技術サービスを提供する

財務資本

総資産  
9億円

関係資本

146店舗の加盟店  
ネットワーク

経営資本

物的資本

広島オフィス  
東京オフィス  
「車検の速太郎」  
広島店・向洋店

知的資本

「立合い車検」の  
ノウハウ

人的資本

経験豊富な整備士  
二級整備士 18名  
主任整備士 15名

事業活動

マテリアリティ

1. 車検品質の確保と技術力の強化
2. 年齢・性別を問わず活躍できる働きやすい職場づくり
3. 従業員とともに成長していく、働きがいのある企業へ
4. 安全・安心な車社会の実現
5. 安心なサービス提供

取組方針

1. 計画的な資格取得による有資格者の拡充
2. 女性整備士の積極的な採用  
女性管理職の積極的な登用
3. 働き方改革の実践
4. 通学路の交通安全点検を実施
5. コンプライアンス強化

めざす姿

持続可能な  
社会の実現へ

社会価値・経済価値創出		目標値
人材育成	4 質の高い教育をみんなに	2026年 一級自動車整備士 2名  2030年 二級自動車整備士 全整備士が取得
ダイバーシティ	5 ジェンダー平等を 実現しよう	2030年 女性整備士 5名  2026年 女性管理職 1名
働き方改革	8 働きがいも 経済成長も	2025年 育児休暇取得率 100%  2025年 広島県仕事と家庭の 両立支援制度への 登録
安全なまちづくり	11 住み続けられる まちづくりを	通学時間帯に 週に2度 交通安全運動 実施
公正なサービス	16 平和と公正を すべての人に	2025年 「車検の速太郎」の コンプライアンス 方針を開示し、加盟 店と協働して遵守  加盟店に年2回の コンプライアンス 研修を継続

Message

今、自動車業界は、百年に一度の大変革時代とも言われています。言い換えれば不確実な時代に入ったとも言えます。しかしながら、私たちの「志」は変わりません。先の読めない時代だからこそ、「お客さまから選ばれる企業となること」、すなわち「一客再来」こそが経営基盤の強化に繋がるものと考えています。SDGsの文脈でいえば、「一客再来」の意味することは「持続可能性」であります。「車検の速太郎」は、「一客再来」の「志」とSDGsを共通言語に社会に発信していきます。

## 「〈ひろぎん〉サステナビリティ経営導入サポートサービス」について

## ○特長

・これまでに公表されているサステナビリティ経営に関するさまざまな指標と、日本・地域特有の社会課題、更には企業の理念やビジョン、経営資源、外部環境等を踏まえて作成した当行専用ツール※を使用し、経営者との複数回の対話を通じて、サステナビリティ経営の観点から全体を俯瞰し、その導入・実践に向けて検討すべき重要課題（マテリアリティ）の絞り込みおよびサステナビリティ経営の実践に向けた基本方針の策定をサポートします。

※ サステナビリティ経営コンサルティングに専門的な知見を持ち、地元企業へのサステナビリティ経営導入支援という主旨に賛同いただいた日本経済研究所が作成したツールをもとに、地域課題も踏まえ作成した当行オリジナルのツール

・社内での啓発や社外への情報開示に活用可能な“サステナビリティ経営方針”のデータと、ツールを活用した分析結果を踏まえたフィードバックレポートをご提供します。（ご希望に応じて、本サービス利用にかかる当行からのニュースリリースも可能）

・ご希望に応じて、グループ機能とアライアンスを活用した具体的な計画策定支援や実行支援（別契約）を通じて、サステナビリティ経営の実践・浸透をサポートします。

## ○サービス概要

取 扱 店	法人取引のある当行の全営業店
対 象 となる 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>経営資源や経営理念、外部環境などを踏まえ、経営者との複数回の対話によってお取引先のサステナビリティ経営の主軸となるマテリアリティを特定し、“サステナビリティ経営方針”策定までを支援するサービスで、最終的な成果物として①・②を提供するもの</p> <p>①策定した“サステナビリティ経営方針”のデータでの提供 （策定した方針は、希望に応じて当行ホームページにてニュースリリースも可能）</p> <p>②お取引先のサステナビリティ経営導入・向上の参考となるレポートの提供 経営者との対話やアンケート、専用ツールによる分析過程などを踏まえた10ページ程度のレポートを作成し、フィードバック実施</p>
利 用 手 数 料	1,100,000 円 (消費税込)